

安全で快適に住み続けられるまち

平成
29年度

主要事業

平成29年度の主要事業を紹介します。

❖安全・安心な社会の形成

安心・安全なまちづくり事業

【予算額】975万2千円

自治区が実施する防災及び防犯に関する活動に対する助成を行い、地域の防災・防犯基盤を強化します。また、犯罪の抑止効果が期待できる防犯カメラの設置を促進するため、自治区に対し、防犯カメラの設置に必要な経費の一部を補助します。



災害対策資機材整備事業

【予算額】1,000万円

南海トラフ地震の被害想定に基づき、避難想定者12,000人を対象に食糧・飲料水を備蓄します。また、過去の被災地における対応を参考に備蓄計画を見直し、要配慮者支援に必要な段ボールベッドや紙オムツを始め、消毒薬等の公衆衛生用品も備蓄します。

消防団車庫建替事業

【予算額】2,973万1千円

地域防災の要となる消防団への支援として、分団詰所の充実を図るため、乙川北分団について、用地を取得し、団車両の車庫建替を実施します。

❖都市基盤の整備

公共交通対策事業

【予算額】4,658万8千円

市民生活に必要な交通手段として、既存の路線バスの維持及び活性化に努めるとともに、新たな交通体系を構築するため半田市地域公共交通網形成計画及び再編実施計画を策定します。

道路維持修繕事業

【予算額】3億1,634万3千円

市内一円の道路について、適正な維持管理を行うことにより、道路利用者の安全を確保します。

JR半田駅前土地地区画整理事業

【予算額】1億9,784万5千円

JR武豊線の高架化にあわせて土地地区画整理事業を実施し、住環境の向上と中心市街地の活性化に繋がります。



乙川中部土地地区画整理事業

【予算額】5億9,956万5千円

道路、下水、公園等の公共施設の整備改善と土地利用の効率化を促進します。

民間住宅耐震事業

【予算額】5,414万6千円

大規模地震に備えるため、木造住宅無料診断や耐震改修費の補助、耐震シエルターや防災ベッド設置費の補助等を実施します。

JR武豊線連続立体交差化事業

【予算額】7億8,732万2千円

JR武豊線により分断された市街地の東西交通の円滑化と利便性の向上を図るため、JR武豊線連続立体交差事業及び高架側道整備事業を実施します。

《下水道事業》 雨水整備事業

【予算額】1億7,270万6千円

台風や局地的豪雨による浸水被害の発生を抑制するため、平成26年度に実施した既存雨水施設の再調査結果に基づき、雨水管きよを整備します。

❖うるおい空間の形成

雁宿公園再整備事業

【予算額】3億8,213万9千円

雁宿公園を桜の名所として復活させるとともに、子どもからお年寄りまで幅広く楽しんでいただける公園となるよう、子ども広場・芝生広場等の整備や球場の改修を行います。

半田運河周辺整備事業

【予算額】(当初分)9,577万7千円
(28年度補正分)2,686万7千円

半田運河周辺を市民の憩いの場及び来訪者のおもてなしの場とするため、遊歩道や照明施設等の整備により良好な景観と賑わいのある都市環境を形成します。